

5/27 皆さまの声援に感謝 佐賀バルナーズ シーズン終了報告

佐賀バルナーズの田畠 寿太郎社長、岸田 篤生選手、富山 仁貴選手がB1リーグ2025-26シーズン終了報告のため、市役所を訪問されました。田畠社長は「皆さまの声援のおかげで、初の勝ち越しとなる32勝を挙げることができました。来季は、チャンピオンシップ進出を目指して頑張っていきたい」と述べられました。小松市長は、武雄市でのトレーニングキャンプなどスポーツ振興への貢献に感謝を伝え、来季の活躍に向けてエールを送りました。



5/18 ため池治水対策のため ご寄附をいただきました

株式会社タイヨー設計様(本社:久留米市御井旗崎)から企業版ふるさと納税によるご寄附をいただきました。株式会社タイヨー設計様は、道路・河川・上下水道などの設計や測量、調査事業に取り組んでおられ、本市でも多くの事業にご協力いただいております。今回いただいたご寄附は、ため池治水対策補助金の財源として活用させていただきます。株式会社タイヨー設計様、誠にありがとうございました。



5/28 受け継がれる伝統技術 「西川登竹細工」が県登録文化財に

栗山商店様が佐賀県登録文化財(無形文化財/工芸技術)に登録され、栗山 勝雄様に登録証が伝達されました。「西川登竹細工」は、地域の副業として始まり、発展してきた伝統技術で、現在は栗山商店様に受け継がれています。栗山様からは、製品や製作方法などをお話しいただきました。

5/22 支え合いながら避難所へ 医療的ケア児と地域が避難訓練

医療的ケア児とご家族、地域の皆さんと一緒に、避難訓練を兼ねた「ひなんさんぽ」を行いました。今年は車が使用できない程の地震を想定して、歩いての避難を試みました。医療機器を載せたバギーや非常用品を運びながら避難し、道路状況や移動時の課題を確認しました。訓練を通して、地域で支え合う大切さや、顔の見える関係づくりの重要性を改めて実感する機会となりました。



6/2 地域を守るために 関係機関と防災パトロール

本格的な出水期を迎えるにあたり、市内での災害を想定した防災パトロールを実施しました。武雄河川事務所、杵藤土木事務所など各関係機関との情報共有を行い、実際に橘町上野区の六角川、山内町宮野区のため池を巡視し、状況確認を行いました。「いつ・どこで・どのように」起こるかわからない、さまざまな災害に対し、十分な備えを怠ることがないよう、今後も防災・減災に努めてまいります。



5/23 約600名が来場！ 笑顔あふれるおひさまフェスタ

武雄市子育て総合支援センターにて「おひさまフェスタ」を開催しました。今年のテーマは「キラキラがいっぱい〜わくわくを探しに行こう〜」。手作り遊具で遊べるコーナーやしあわせおゆずりコーナー、はたらく乗り物体験などの多彩な催しに、子どもたちは大興奮！会場は笑顔であふれ、中高生ボランティアと地域の子育てサポーターも活躍しました。ご来場いただいた皆さま、ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。



6/12 女性支援、男女共同参画の推進に尽力 春の褒章「藍綬褒章」受章

ひとひとネット武雄の元代表、庭木 朝子様(朝日町)(写真中央)が受章報告のため、市役所を訪問されました。庭木様は、長きにわたって女性の悩みに寄り添い、支援を続けてこられました。また、女性ネットワークたけお(現:共同参画ネットワークたけお)の設立にも大きく寄与されたほか、県や市の審議会の委員等を務められ、男女共同参画行政にもご貢献いただいております。この度の受章、誠にありがとうございます。



▲ムルック大会で見事優勝に輝いた「パンチョコメロン(佐賀大学)」の皆さん

5/24 イベントと蛍を満喫 保養村ほたる祭り大盛況！

武雄温泉保養村にて「保養村ほたる祭り」が開催されました。ムルック大会やステージイベント、ビンゴ大会が開催され、多くの来場者でにぎわいました。第2回ムルック大会には、前回を超える30チームが集結し、白熱した戦いを展開。夜になると、昼間のにぎわった会場が落ち着いた雰囲気になり、幻想的な蛍の光を静かに観賞する方々の姿が見られました。